

高齢者クラブ出前講座活動報告(令和2年3月11日)

【講話】

I 「知って安心 訪問看護サービス」

訪問看護ステーションさくら 所長 畑中 勇二

令和2年2月21日(金)出前講座 野元高齢者クラブ 13:30~15:00(参加者33名)

【参加者の声】

- 病気になっても自分の家で暮らして行きたいですか・皆さん一斉に挙手されました。
- とってもいい話だったけど・自分がそんなことを考える年になったかと思うとちょっと寂しい気持ちになりました。自宅ですっと過ごせたらそれが一番です。
- まだ元気で居られているけど、これからの事を考えると、どうなるか心配です。子供たちに迷惑をかけたくないと思っています。
- この地域は一人暮らしの人が多く、朝晩顔が見えなかったら、家に行って声をかけてみたりしていますよ・・・
- 今はころばん体操で毎週みんなと逢っている話をしたり、笑ったりしてそんな時が楽しいです。



高齢者クラブにお伺いしましたが、張りのある元気な話声や、笑ったりいろいろな箇所で会話が盛り上がり、とても活気とパワーに溢れている印象でした。一人暮らしの方が多地域とのことでしたが、近所の声掛け等、極普通に日常の事として自然にされているとの事でした。地域の繋がりの深さを感じることができました。まだまだ先輩方がしっかりと存在を示され、その方たちを敬っておられる関係性が微笑ましく思える公民館でした。

令和2年2月25日(火)出前講座 昭和通高齢者クラブ 13:30~15:00(参加者27名)

【参加者の声】

- ・具合が悪くなっても自分の家で過ごしたいです。暮らし続けたいと思います。
- ・訪問看護を使うためにどんな手続きがあるんですか、どうすれば使えますか・・・？
- ・医療保険と介護保険と色々利用していますが、そんな人も訪問看護を使えますか・・・？
- ・病院に行けなくて訪問看護を利用したら採血もしてもらえますか・・・？
- ・訪問看護を利用したら支払いはどこにするんですか・・・
- ・昔は介護とか、自分の家でやっていたけど、いろんなサービスがあって・・・「今はそげな世の中やなあ・・・」
- ・一人暮らしでも自宅で見取りをしてもらえるような気がしてちょっと安心しました。



みなさん熱心に、一つ一つ肯いたり、話の度に質問があったり、興味深く聴いていただきました。

一人暮らしだから、これからの事をしっかり聞いておきたいと、積極的な質問もして頂きました。また、自宅で見取りを経験された方もあり、具体的はお話をお伺いすることも出来ました。時々来て話してほしいとの要望もあり、有意義な機会となりました。